

看護いばらき

+

公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association



茨城県看護協会
かんごちゃん

No.150

令和7年10月31日



一般財団法人 筑波麗仁会
筑波学園病院
Tsukuba Gakuen Hospital

看護部ミッション

筑波学園病院看護部は、
看護の質向上をめざし、
人材の確保と育成を推進し
組織や社会の
ニーズに応えます



会員数

(令和7年10月10日現在)

合計 15,263 名

保健師 306 名

助産師 554 名

看護師 13,614 名

准看護師 789 名

「訪問看護支援事業 在宅療養を支援する看護師の役割

・教育委員会企画 合同研修」取材しました

多職種連携と入退院支援における看護師の役割 ～住み慣れた地域に帰るために～

講 師：総合病院土浦協同病院 看護副部長 退院支援看護師 柳橋 貴子 先生

開催日：令和7年8月6日（水）10：00～16：00

参加者：66名

看護をめぐる環境は、少子高齢化の進展により大きく変化し、多様なニーズへの対応が求められています。

茨城県看護協会では、保健医療福祉の分野で重要な役割を担う看護職の看護実践能力の開発・向上を目指した体系的な教育研修や、個々の自律的キャリア形成を支援するための研修を行っています。

今回はその中の「多職種連携と入退院支援における看護師の役割」取材しました。

住み慣れた地域に帰るために多職種連携と入退院支援の連携の強化が重要です。

参加者は、病院看護師だけでなく訪問看護師など多くの方が参加し、グループワークでは活発な意見交換がされていました。

【研修の目的】

患者さんが退院後も安心して暮らせるよう、多職種と連携して支える力が看護に求められています。

入退院支援が重要となった背景を知り、退院支援看護師の役割を学びます。



講師：柳橋 貴子 先生

講義のポイント

- ①なぜ今、入退院支援がますます重要になっているのか、その社会的な背景をわかりやすく解説します
- ②退院支援の流れやプロセスを整理し、現場での実践に役立てます
- ③入退院支援に関わる診療報酬の仕組みや押さえておきたいポイントを具体的に学びます
- ④実際の事例から、多職種連携の大切さや退院支援看護師の役割・支援方法を共有します



受講生の皆さんも熱心に受講していました

本研修を受講しようと思ったきっかけを教えてください

- 訪問看護をするため、他職種との動きや連携方法を知りたい。
- 訪問看護師と多職種との連携について学ぶため。
- 在宅療養を選択する方の必要なサービス・制度の理解を深めるため。
- 急性期病院では、在院日数の短縮が進む中、医療依存度の高い高齢者や独居・認知症のある方が安心して地域にいるための多職種連携の方法や地域とのつながりづくりのヒントを得たいと思い受講した。
- 地域包括ケア病棟に在籍し、退院支援部看護師やMSWを中心に様々な退院支援に携わっている。情報共有やサマリーを通じて、各担当者と連携をとるが、つなぐ先との共有のポイントや具体的な方法を学びたいと思い受講した。また、患者家族の自己決定支援や意思を反映させた支援となるようさらに学びを深めたいと思った。
- 昨年、オンデマンド研修を受講し実際に受講したいと思った。

本日の感想、今後どのように活かしていくか教えてください

- 入院のときから退院支援がはじまっている。スクリーニングを行い、患者さん、家族、そして私たちスタッフのためにも効率的な退院支援を行っていききたい。
- 退院支援看護師の役割が理解できた。
訪問看護ステーションへ依頼するためにどういう家族の思いがあり、安全面も考えてなど在宅へ送り出すために必要な情報から検討してつなげる看護を学べたので、訪問看護師として活かしていきたいと思った。
- 入退院支援の実際、他職種連携の必要性が具体的に理解できた。また、グループワークを通じて様々な視点での退院支援を学ぶことができた。
さらに、その後の解説で、事例がたどった実際の退院後の状況が分かり、とても勉強になった。
- 事例を挙げてのグループワークは、実践で活用できると思った。また、様々なデータから社会情報が理解でき今後の退院調整を考えるのに役立つと考える。
- 入退院支援加算について学びが深まった。点数や改定された内容を知ること、国がどこを強化したいと考えているのか分かった。「退院支援マネジメントガイドライン茨城版」は改めて具体的で分かりやすい内容だと思った。講師の資料は、さらに具体的でポイントが分かりやすかった。自部署に持ち帰り、アセスメントのポイントを活用し、患者の意向を生かし、退院後の生活が充実できるよう支援に活かしていきたい。
- グループワークでの思考プロセスと実践で活用していきたい。



グループで退院支援を考える

柳橋先生から皆さんへのメッセージ

退院支援は単なる「退院」ではなく、「退院支縁（しえん）」。

患者さんやご家族との出会いも何かの縁。

院内の医療チームも、在宅を支える多職種とも「つながり」「連携」「縁」を大切にすることが何より重要です。まさに「**連携こそ命**」。

患者さん一人ひとりの「暮らし」を支える看護を、私たちの手で届けていきましょう。



「訪問看護ステーション管理者交流会」取材しました

訪問看護ステーション管理者交流会 ～日頃の課題をみんなで解決しよう～

講師：公益社団法人茨城県看護協会立土浦訪問看護ステーション

管理者 訪問看護認定看護師 川並 和恵 先生

みらい訪問看護リハビリステーション

管理者 特定行為研修修了看護師 宮本 瞳 先生

開催日：令和7年8月23日（土）10：00～16：00

参加者：14名

目的：訪問看護ステーションで抱えている課題に気づき、運営と資質の向上を図る

川並 先生

POINT：自分の意見を発信し、他者の意見から解決策を考えるきっかけをつかむことができる

皆さんへのメッセージ：

管理者間のネットワークをつくり、今後の活動につなげていってください

宮本 先生

POINT：自ステーションの課題や好事例などの情報交換をして、県内のステーション同士のネットワークを広げる

皆さんへのメッセージ：

活発な意見交換の場に同席させて頂きありがとうございました

本研修を受講しようと思ったきっかけを教えてください

- 4月に訪問看護ステーション管理者に就任したため
- 開業して5ヶ月という中で、他事業者の方と交流を図りたかった
- 普段相談できないことを同じ管理者に相談したり、訪問看護ステーションの今の状況を話せたらいいなと思い参加した

本日の感想、今後どのように活かしていくか教えてください

- 管理者として同じ悩みを抱えていたことを知り、参考になった
- 同じような悩みを共有できてよかった
特定行為を行う効果を写真で見ることができ、スタッフと訪問を調整できたら特定行為にチャレンジしたいと思った
- 悩みを聞いたり、聞いてもらったりすることで解決策を考えることができたのでステーションに持ち帰り活かしていきたい



<講師を囲んで>



管理者
前田 照美さん

訪問看護ステーションの紹介

ネクサス 訪問看護ステーション

所在地：土浦地区



1. 本人 PR

私は、急性期病棟で退院支援看護師の勤務を経て、その後は看護部長、看護顧問として約40年間、病院での看護に携わってまいりました。定年を迎えるにあたり、「残りの看護師人生で自分にできることは何だろう」と考えたとき、これまで心に抱き続けてきた“ご本人様が望む在宅での療養生活を支えたい”という思いに立ち返りました。20代の頃に訪問看護を経験し、清潔ケアや点滴などを行った際、安心されたご本人様の笑顔が心に残っています。ご自宅にはご家族や見慣れた景色、季節の空気、虫や鳥の声など、その方の暮らしを彩る環境がありました。そのとき、看護師は病院だけでなく、多様な場でその方の人生に寄り添えるのだと強く感じたことを、今も鮮明に覚えています。

2. 訪問看護を始めたきっかけは？

これまで退院支援に携わる中で、多くの患者様から「自宅で暮らしたい」という願いをお聞きしてまいりました。しかし、その思いに十分に答えられない場面もあり、もどかしさを感じておりました。

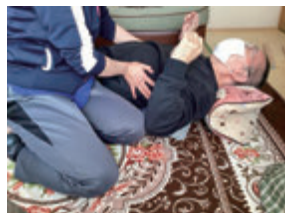
そこで、病院で看護部長として培った経験を活かし、医療機関や在宅医療、行政との架け橋となり、より良い支援の輪を広げていきたいと考えるようになりました。病気を抱えながら生活されるご本人様やご家族様の思いに寄り添い、「住み慣れた場所で暮らしたい」「ご自宅で療養していても、気軽に相談できる場所が欲しい」といった願いを支えたいという強い思いから、志を共にする仲間とともに、訪問看護ステーションを立ち上げることになりました。

3. 活動を教えてください

当事業所は2021年11月1日に開業し、今年で5年目を迎えました。新生児から高齢者まで、すべての年齢層の方を対象に、また精神疾患をお持ちの方や、精神疾患と基礎疾患を併せ持つ方々にも、幅広くサービスを提供しております。私たちは理念として、次の4つを掲げています。

1. 利用者様の願いを大切にし、その実現を支援します
2. 専門職としての誇りを持ち、常に自己研鑽を重ね、社会に貢献します
3. 連携を重んじ、チームで利用者様とご家族を支えます
4. 健全な職場環境を提供し、持続可能で安定した経営を目指します

開業当初からの大きな目標は「働きやすい職場づくり」です。そのために、より多くの依頼に対応できる体制を整え、大規模ステーションとして地域の皆さまの期待に



応えていくことが大切だと考えています。



4. 活動の反響を教えてください

現在、当事業所には登録社員を含め23名のスタッフが在籍しております。登録社員制度は、かつて看護協会ニュースで紹介されていた「WLBを重視した働き方」に共感し導入したもので、専業主婦の方やダブルワークの方など、約10名が「テルミン」として活躍しています。また、スタッフは希望に応じてさまざまな研修を受講でき、その時間を勤務として認めています。資格取得の実績も20種類を超え、それぞれが専門性を高めながら働き続けています。

新たな取り組みとしては、スターバックスの心地よい空間でコーヒーを飲みながら過ごせる「つながりカフェ」を開設しました。これは若年性認知症の方々を対象にした憩いの場としてご利用いただいております。そのほかにも、茨城県看護協会や看護専門学校からの実習生の受け入れ、高等学校・専門学校での講師活動、正看護師への進学支援やスタッフの開業支援など、多様な取り組みを進めています。

5. 前田さんからのメッセージをお願いします

このたび、父を急性心筋梗塞で亡くしました。家族でACPを行い、多くの関係者の皆様にご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。ベッドの搬入を済ませ、受け入れ準備も整っておりましたが、間に合わず退所のわずか4日前でした。「自宅に帰りたい」と願っていた父の言葉が今も耳に残り、もう少し早ければと悔しさでいっぱいです。しかしその一方で、在宅医、ケアマネジャー、施設相談員、そして家族が心をつなげて準備を進めたことは、きっと父に伝わったのではないかと考えております。

今後は、利用者様やご家族の思いに寄り添いながら、さらに多職種との連携を深め、必要に応じて迅速に対応し、その思いを形にできるよう努めてまいります。「死を生の中に生かす」ことこそが、今の私に与えられた役割だと受け止め、一つひとつ丁寧を支えていきたいと考えております。

このような貴重な経験の機会を与えてくださった関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。

【シリーズ】

仕事をしていて、 こころに残った一言

医療法人渡辺会
大洗海岸病院

公益財団法人
鹿島病院



★ 公益財団法人鹿島病院 看護師 埜 有紗

80歳代、女性、右大腿骨転子部骨折にて回復期リハビリテーション病棟に入院されていた患者さんのお話です。

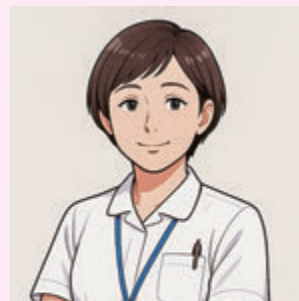
患者さんは入院時から表情が硬く、娘さんのことが心配で帰りたいという帰宅願望が強く、時折リハビリを休む時がありました。

私は患者さんに対し普段から笑顔で接していました。

いつも通り、笑顔でその患者さんに声かけをし、接していたことで患者さんから「いつも声をかけてくれてありがとうございます。元気がです。」と言われました。

私の笑顔で元気になる患者さんがいるのだと改めて痛感し、とても心に残りました。これからも患者さんが少しでも元気にリハビリを行って無事に退院できるよう支援していきたいです。

医療法人渡辺会 大洗海岸病院 看護師 瀧原 早耶香 ★



祖母は食道がんで入院して、経口摂取が困難な為、点滴治療をしていました。面会に行くと担当看護師に「あんたに私の気持なんか分からないでしょ」と怒りをあらわに、看護師を追い詰めていました。近くにいた私も祖母の気持ちを十分に理解してあげられていなかった事を悔やんだと同時に、はたして私は、日々の業務の中で患者さんと十分に接してあげているのだろうかと振り返りました。

落ち着いた環境でゆっくりと時間をかけて、患者さんの訴えを聴きだすことが困難な状況で、はたして患者さんの訴え、本心を十分に聴けているのだろうかと自問しました。それからは、短い時間でも患者さんのベッドサイドに行き、声を掛け、患者さんの言葉や表情や行動などを観察し、苦痛や不安が無いかを理解する努力を続けています。言葉を掛ける事を忘れず、患者さんに寄り添っていきたいと思っています。

研修・図書館情報、
会員特典情報など
掲載中！
お友達登録してね



LINE 公益社団法人茨城県看護協会
公式アカウント
お友達募集中！

QRコード

ID: ibakango

茨城県かんごちゃん
二次元コードを読み取って
友達登録してね

最新情報を配信中！
是非チェックしてね

はびなちゃん

【お問い合わせ】公益社団法人 茨城県看護協会 総務部

セカンドレベル研修の突撃リアル飯

今回は、9/17に看護協会研修センターで行われたセカンドレベル研修にお邪魔して、リアル飯を撮影させていただきました。突然の訪問でしたが、皆さん笑顔で対応して頂きました。セカンドレベルも終盤に差し掛かり、和気あいあいとエネルギーチャージされました！



水戸済生会総合病院
大河原明美さん



手作りいっぱい
詰めてきました



タンパク質
とりまーす!
水戸の梅じゃなく
紀州の梅



日立総合病院 菅原智子さん
蓮田有香さん



成城石井のお弁当
団子をそえて



おにぎりや弁当
豚しゃぶポン酢弁当



筑波メディカルセンター 木野美和子さん
牛久愛和総合病院 酒井和美さん
龍ヶ崎済生会病院 坂本良恵さん



手作り派!
冷製代わりそば&
夏野菜カレー

小山記念病院 中野さくらさん
筑波記念病院 別所早美さん
水戸済生会総合病院 美野輪由実子さん



お弁当食べて、
午後も
頑張ります!

聖麗メモリアル病院 齊藤美幸さん
筑波メディカルセンター 宮崎淳子さん
東京医科大学茨城医療センター 多田知香子さん
県立こども病院 高橋弥貴さん
小山記念病院 岸田倫子さん



広報委員の
お弁当
中華弁当!

これが〇〇のリアル飯 募集中!
投稿先: ibakango@olive.ocn.ne.jp
①ひと言コメント! ②JPEG形式で写真添付



看護の道へ、いざ一歩！

看護学生インタビュー



看護職をめざし、日々勉学に励む看護学生の皆さん。今回は、茨城県の県北にある日立メディカルセンター看護専門学校に通うお二人の看護学生に、看護師を志したきっかけや、学校生活で感じることなどを伺いました。

■ 日立メディカルセンター看護専門学校



1年生
しがねね 志賀 寧々さん



1年生
ひるた ゆうと 蛭田 雄人さん



副校長
みやもと やすこ 宮本 康子先生

■ インタビューアー



公益社団法人
茨城県看護協会 会長
なかじま さだこ 中島 貞子



公益社団法人
茨城県看護協会 専務理事
ながやま ひとえ 長山 一恵

✓ 志賀 寧々さん 【1年生】

長山専務：それでは志賀さん、看護師を目指したきっかけを教えてくださいませんか？

志賀さん：もし両親が病気になるってしまった時に、何もできないのが嫌だなと思ったからです。

長山専務：そうなんですね。ご家族や親戚に看護職の方はいらっしゃるんですか？

志賀さん：いいえ、誰もいません。自分からなりたいと思いました。

中島会長：誰かから「向いているから」と勧められたのではなく、ご自身でなりたいて思ったんですね。例えば「志賀さんの優しい性格は看護師に合っているんじゃない？」とか、そう言われたからではないのですか。

志賀さん：そうですね。そういうことはなく自分からなりたいと思いました。

長山専務：1年生なので4月に入学されて5ヶ月ほど経ちましたが、授業は楽しいですか？

志賀さん：はい、すごく楽しいです！

長山専務：どんなところが特に楽しいと感じますか？

志賀さん：病気について学ぶ時ですね。元々興味があった分野なので、とても楽しく勉強できています。

長山専務：では、一番好きな科目は何ですか？たくさんありそうですね。

志賀さん：そうですね……全部楽しいです！

中島会長：大変だと感じることはないですか？

志賀さん：もちろん大変ですけど、色々なことを学べるのが嬉しいです。

長山専務：素晴らしいですね。

それでは、この学校に入って「良かったな」と思うのはどんなところですか？

志賀さん：提出した課題が返却された時、先生からのコメントに「一緒に頑張りましたね」と書かれていたのがとても嬉しかったです。

中島会長：学校の先生方がとても丁寧に対応してくださるんですね。印鑑だけの「見ました」よりも一言

コメントがあることで心が通いますね。志賀さんのお話を聞いて、宮本副校長をはじめ、先生方の熱心な姿勢が伝わってきました。

長山専務：将来はどんな看護師になりたいと思っていますか？

志賀さん：患者さんから信頼されるような、技術も態度もしっかりとした看護師になりたいです。

長山専務：まだまだ学ぶことはたくさんあると思いますが、国家試験に合格して、私たちの一員になれるよう応援しています。頑張ってください！

✓ 蛭田 雄人さん 【1年生】

長山専務：蛭田さん、看護師を目指したきっかけを教えてくださいませんか？

蛭田さん：高校を卒業して就職したばかりの頃、祖母が脳梗塞で倒れ、全身麻痺と失語症になってしまったんです。寝たきりの状態が1～2年ほど続き、話すことも食事を摂ることもできなくなってしまっていました。祖母は食事をするのが大好きだったんですが、食事ができない姿を見て、すごくショックを受けました。

もし自分の父や母、兄が同じように病気で倒れた時に、何かできることがあればいいなと思ったのが看護師を目指すきっかけになりました。

長山専務：お祖母様とは、ご一緒に住んでいらっしゃったのですか？

蛭田さん：いいえ、同居はしていませんでしたが、少し離れたところに住んでおり、週に1回程度会っていました。

長山専務：小さい頃から大好きなお祖母様だったんですね。今、核家族化が進み、祖父母と接点が少ない方も多い中で、良い関係を築けていたんですね。

長山専務：看護学生になってみて、今どんなことを感じていますか？

蛭田さん：志賀さんもおっしゃっていましたが、毎日勉強ばかりで正直大変なこともあります。でも、自分の興味がある内容なので、難しさは

もちろんありますが、その分楽しいと思えることが多いです。それが自分のやる気にも、看護師を目指す原動力にもなっています。

中島会長：1年生は座学が多くて大変なこともありますよね。

長山専務：22歳で看護学校にご入学されたということですが、周りの学生との年齢差でギャップなどは感じますか？

蛭田さん：今はあまり感じませんが、入学した当初はやはり感じました。

中島会長：蛭田さんよりも年齢が上の方もいらっしゃるんですか？

蛭田さん：はい、おります。

長山専務：きっと、さまざまな経験をされてきたからこそ、意志がしっかりしているのでしょうか。応援しています。

長山専務：これから看護師を目指す後輩たちに向けて、メッセージをいただけますか？

蛭田さん：私は一度社会に出てから看護の道を選んだので、「本当にこの道でいいのかな」と悩んだ時期もありました。でも、「やれる時にやったほうがいい」という気持ちが自分の中にあるので、後悔するくらいなら一度やってみる、恐れずにチャレンジしてみたいと思います。

長山専務：最後に、将来はどんな看護師になりたいですか？

蛭田さん：患者さん一人ひとりに寄り添える看護師になることと、出身地の茨城城市は高齢者の方が多いので、地域社会に貢献できる看護師になりたいと考えています。

中島会長：県内の看護師は特に県北地域で不足しているため、お二人のような方が早く地域で活躍してくれると、大変心強いです。

長山専務：将来楽しみなお二人ですね。本日はありがとうございました。



宮本 康子副校長 日立メディカルセンター看護専門学校副校長

●毎朝の挨拶エピソード

中島会長：宮本副校長にもお話を伺いたと思います。よろしくお願いします。

宮本副校長が大切にしていることはなにかありますか。

宮本副校長：毎朝、学校の玄関に立って学生たちに声をかけるようにしています。

そうすることで、一人ひとりの表情や声の調子を確認できるからです。

この何気ないコミュニケーションをととても大切

にしている、挨拶やちょっとした会話の中から、学生たちの様子を知ることができるので大切にしています。

中島会長：毎朝の取り組みは素晴らしいですね。だからこそ、日々のわずかな変化にも気づけるのでしょうね。

宮本副校長：はい。学生は一人ひとり違いますが、毎朝コミュニケーションをとることで、その子らしさが見えてくるんです。



また長く看護師として勤務した経験の中で、数十年ぶりにかつて対応した親子と偶然再会。母親から「当時の看護師さんの対応と優しさが忘れられなかった」と声をかけられ、涙の再会となった感動的なエピソードを語ってくださいました。

宮本副校長：一生懸命看護の仕事をしていると、いつか、どこかで、誰かが見ている。その結果、看護の道を志す仲間を増やすことにつながる。と感じる瞬間でした。

中島会長：宮本副校長が語ってくださったエピソードからは、看護師として目の前の仕事に真摯に向き合う姿勢が、誰かの心に深く残り、時を越えて感謝されるという看護の尊さが伝わってきました。その姿は、看護師としての誇りを感じさせるものであり、仕事への向き合い方について多くの学びを得ることができました。貴重なお話をありがとうございました。

宮本 康子 副校長 からの一言

■生徒に向けて

・日頃から何事にも興味を持ち「なぜ？」と疑問を感じたら、「自ら調べる」行動をとってほしい。また、目標に向かって失敗を恐れず、一歩踏み出す勇気と粘り強く取り組むことで結果は後からついてくる。

■これから目指す高校生に向けて

・看護の仕事は、自分とチームの知識・技術のすべてを看護に活かし、患者や家族・地域の人々の健康への課題を支援することができます。一方、自分に合った幅広い職場で力を生涯発揮することもできる職業です。

令和7年度理事会報告

第3回 令和7年8月4日(月)

【協議事項】

1 事業推進に関する事項

1-1 令和7年度第1・四半期事業報告(4～6月)について(案) 承認

1-2 令和7年度地区意見交換会の開催について(案)承認

2 管理的事項

2-1 予算執行状況(4～6月)について 承認



賛助会員広告

会員及び会員家族に割引サービスがあります。詳しくは看護協会 029-221-6900 へ

お葬儀のことなら

富士祭典

エディファミリー

通話無料ですので遠慮なくお電話ください

0120-789-181

葬儀費用(儀式費)10%引にて承ります

故人様を敬い、ご遺族様にはいたわりの心、参列者にももてなしと安全を。

ISO9001
認定取得事業者

地区活動報告

水戸地区

担当理事：和田 俊彦

水戸地区では「まちの保健室」を通じて、年間10回以上の地域活動を行っています。地域のスポーツ大会をはじめ、年齢を問わず市民が集まるさまざまな場で、血圧測定や健康相談を実施しています。また、参加者や観客への救護活動にも取り組み、来場された方々の活動支援、健康意識向上につながっています。これらの活動は、地域の皆さんに身近な健康支援を届けるとともに、看護協会の取り組みを知っていただく大切な機会にもなっています。

さらに、年2回、地区の医療福祉施設や学校の担当者が集まる会員会を開き、協会の活動報告や施設間の情報共有などを行っています。これからも活動を充実させ、地域に開かれた看護の役割を果たしてまいります。

水戸市産業祭で「まちの保健室」2日間開催！

2日間で来場者
延429名！
たくさんの方が
来てくれました！
嬉しい！



奥に見えるのは
協会のナースセ
ンターです。
みんなで協力し
ながら開催した
よ！



つくば地区

担当理事：篠崎 まゆみ

当地区のまちの保健室は、8月25～27日の3日間イー・アスつくばで開催し、延274名の皆さんにご来場頂きました。今回、読売新聞や茨城放送の取材もあり、盛り上げていただきました。助産師や認定看護師の参加や茨城県薬剤師会の薬剤師の方々の協力により、健康相談や健康測定のほか、お薬相談、妊婦体験、糖尿病相談などを提供することができ、来場者の方々からはまた開催してほしいとの声も多く頂き、今後も定期的に活動していきたいと思います。



楽しく勉強できたね！
かわいいね！



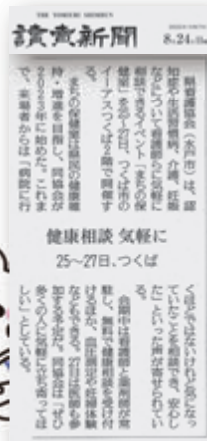
骨密度を
測定しま
すね！



茨城放送で
取材にきて
くれた！
電子版に載
ったよ！



読売新聞か
ら取材を受
けて、開催
前に記事に
なったよ！



茨城で見つきたい!ステキな出会い!

女性の入会登録料無料キャンペーン実施中!
(2026年1月31日(土)まで)

【であイバの特徴】

- ① 成婚数3000組以上の実績
- ② スマートフォンやパソコンでいつでもどこでも活動可能
- ③ 価値観診断テスト等の結果等を基にAIが相性の良いお相手を紹介
- ④ 入会登録料(11,000円又は22,000円)以外の費用は一切なし



一般社団法人いばらき出会いサポートセンター

【電話】029-224-8888

【ホームページ】<https://www.ibccnet.com/>



会員特典 茨城県看護協会正会員様のみご利用可能です

先月号で募集の「東京ディズニーリゾートコーポレートプログラム」は、厳正な抽選の結果当選者へ発送しました。また、正会員の皆様全員が利用できる下記サービスをご案内します。ご利用ください(^▽^)/
販売期間■2025年11月5日(水) 14時~2026年2月27日(金) まで(利用期間は下記を参照)

1月・2月の
パークを楽しもう!

**東京ディズニーリゾート・コーポレートプログラム
「サンクス・フェスティバル」パスポート**

期間中、通常の1デーパスポート® 価格より ※東京ディズニーランド®または東京ディズニーシー®どちらかのパークを開園時間から楽しめるチケットです。

大人 (18才以上)	中人 (中学・高校生 12~17才)	小人 (幼児・小学生 4~11才)
500円お得	400円お得	300円お得

実施期間 2026年 1/5(月) - 2/27(金)

お手元のコーポレートプログラム
利用券と併用するとさらにお得! ✨

10%割引! 東京ディズニーセレブレーションホテル®宿泊割引も、詳しくは利用者用サイトへ

詳細のご確認、ご購入は
利用者用サイト から! ▶

※ID/PWは正会員様限定です
(本誌にのみ掲載しております)

※購入には、団体番号とプランパスワードが必要です。 ※本内容は、予告なく変更または終了する場合があります。 ※写真・イラストはイメージです。 ©Disney

令和7年度 地区意見交換会を開催いたします！

本会では毎年、会員の皆さまからのご意見・ご要望を伺い本会運営にいかすことを目的に、「地区意見交換会」を開催しております。本年度は、オンライン（Zoom）で実施いたします。なおZoomの利用が難しい方につきましては、茨城県看護協会会場での参加も可能です。

当日の意見交換は事前アンケート調査の結果をもとに進めさせていただきます（下記二次元コードより回答ください）。

ご多忙の折とは存じますが、本会の趣旨をご理解いただき、より良い協会運営のために、多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

- 1 開催日時 令和7年12月19日（金） 9時00分～12時00分
- 2 開催形式 茨城県看護研修センター ※オンライン併用
会場：●執行部 ●地区理事・地区委員・一般会員（希望者）
オンライン：一般会員Zoom（ハイブリッド形式）
- 3 内 容 1) 令和7年度 茨城県看護協会事業方針・重点事業、事業実施状況
2) 令和8年度 茨城県予算編成に係る要望書の提出について
3) 意見交換
①会員から協会への意見・要望（当日ZOOMチャット・FAX及び事前アンケート）
②地区及び職能上での課題、協会への要望 等
4) 茨城県ナースセンター事業について
- 4 参加方法 下記二次元コードよりお申込みください。【申込期限】令和7年11月15日
- 5 事前アンケート 下記二次元コードよりご回答ください。【提出期限】令和7年11月15日
※参加申込書・アンケートは、本会ホームページよりダウンロード可能です
茨城県看護協会公式サイト（<https://www.ina.or.jp/>）
- 6 連絡先 本会総務担当まで
〒310-0034 水戸市緑町3-5-35
TEL 029-221-6900 FAX 029-226-0493
メール ibakango@olive.ocn.ne.jp

地区意見交換会
申込地区意見交換会アンケート
（個人会員の方）地区意見交換会アンケート
（施設に所属の方）編集
後記

秋の気配が深まり、心地よい季節となりました。今号では日々の看護実践や仲間の取組を紹介しています。読んでくださる皆様に少しでも励みや学びとなれば幸いです。今後も共に成長し合える「看護いばらき」を目指してまいります。

広報委員一同

2025年リアル飯 募集中！

投稿先：ibakango@olive.ocn.ne.jp

①ひと言コメント！ ②JPEG形式で写真添付

茨城県看護協会にご加入の皆さまへ

乗馬試乗会 ご招待券

※別途、装具（ヘルメット・ブーツ・エアバックベスト）
レンタル料1,650円、保険料210円が必要です。

有効期限：2025年 12月22日(月)



乗馬クラブ クレイン茨城 tel. 029(861)8867

乗馬クラブ クレイン竜ヶ崎 tel. 0297(62)9998

切り取り線

乗馬クラブクレイン茨城・竜ヶ崎から 乗馬試乗会ご招待券プレゼント!!

「新しいことをしてみたい」・「乗馬に興味はあるけれど」など、今まで乗馬にチャレンジするきっかけがなかったみなさまにご招待券をご利用いただければと思っております。乗馬は年齢や性別に関係なく誰でも楽しめるスポーツです。ぜひこの機会に、試乗してみませんか？みなさまのご参加お待ちしております。

試乗会コース内容

（所要時間約90分 / 騎乗時間20分）

未経験の方でも安心してご参加いただけるよう専属のインストラクターがサポート致します。

まずは馬との触れ合いを楽しんでいただき、馬の乗り方や基本操作（軽く走るところまで）にチャレンジしていきます。

Let's Try 試乗会 !



①ふれあいタイムで
リラックス



②さっそく乗ってみる！



③軽く走るところまで
チャレンジ！

チケットご利用・ご予約方法のご案内

【完全予約制】

ご利用の際は日程をお決めいただき直接お電話または、2次元バーコードよりご予約下さい。

※チケットご利用上の注意※

参加資格：小学校1年生以上の方（未成年の方は親権者同伴でお越し下さい）、70歳代までの方。

お一人様1回限り。ご家族に限り1名様まで同条件にてご利用可能です。

雨天決行。（レインコートをご持参ください）

服装は、長ズボン、靴下着用の上、手袋（軍手可）をご持参下さい。

マンツーマンレッスンの為、お早めにご予約下さい。

受付時間外の

お申込みはこちらから



定休日：毎週火曜日

予約受付時間 9:30 ~ 16:45

乗馬クラブ クレイン茨城

〒300-2654 茨城県つくば市水堀410



お近くのクラブを
お選びください

乗馬クラブ クレイン竜ヶ崎

〒301-0856 茨城県龍ヶ崎市貝原塚町2592



〈車〉圏央道『つくば中央IC』より約10分

tel. 029(861)8867

■ 動物取扱業登録 乗馬クラブクレイン茨城 場所/展示 登録証番号/茨城県第1003号
登録年月日/平成20年5月29日 有効期間末日/令和10年5月28日 動物取扱責任者/荒川典子

〈車〉圏央道『牛久・阿見IC』より約10分

tel. 0297(62)9998

■ 動物取扱業登録 乗馬クラブクレイン竜ヶ崎 場所/展示 登録証番号/茨城県第233号
登録年月日/平成18年12月13日 有効期間末日/令和10年12月12日 動物取扱責任者/武石桃子